

定期監査結果公表

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条4項の規定による監査を実施したので、同条第9項の規定に基づき、その結果を次のとおり公表する。

令和5年3月2日

設楽町監査委員 氏原 周次
設楽町監査委員 金田 敏行

記

1 監査の種別 定期監査

2 監査の実施期日

令和5年2月21日（火） 午後1時00分～午後5時00分

3 監査の実施方針

地方自治法199条第1項及び第4項の規定に基づき、町の財務に関する事務の執行及び事業の管理について、次の観点に基づいて効率的に実施されているかを主眼として監査する

- (1) 財務に関する事務の執行 適正かつ効率的（合法性、正確性、効率性）
- (2) 経営に係る事業の管理 合理的かつ能率的（効率性、経済性）

4 監査の対象

- (1) 令和4年度 田峯城馬防柵取替工事 担当課：産業課
- (2) 令和4年度 アグリステーションなぐら改修工事 担当課：産業課
- (3) 令和4年度 アグリステーションなぐら備品購入 担当課：産業課
- (4) 令和4年度 田口小学校・名倉小学校空調設備設置工事 担当課：教育委員会
- (5) 令和4年度 設楽中学校・田口小学校照明LED改修電気設備工事 担当課：教育委員会

5 監査の方法

- (1) 聴き取り及び帳簿監査
- (2) 現地調査

6 監査の範囲、内容

- (1) 事業の目的、内容について
- (2) 予算の執行状況について（経理、契約等）
- (3) 事業の効果、成果について
- (4) 事業完了後の活用状況（予定）について

7 監査の結果

(1) 令和4年度 田峯城馬防柵取替工事

本事業は、20年前に更新工事を実施した馬防柵の老朽化によって、田峯城周辺が危険な状態となっていることから取替工事を行い、来城者の安全を確保するためのものである。また、馬防柵及び木橋の材料として、すべて設楽町産材を使用し、木材の適正利用の推進を図ろうとするものでもある。

現在は、田峯城周りの馬防柵の設置を行っていた。今後は、3月27日までの工期中に入城門や木橋の取替を実施する予定である。山城ブームや大河ドラマの影響で来城者が増加しつつある中、これらの取替を行うことで、より安全で綺麗な印象を与えることができ、周辺の施設（田峰観音・道の駅したら等）への経済効果も期待できる。

本事業に関する事業費、事業の進捗状況等に係る経理、契約等、予算の執行状況等について監査した結果、問題点は見当たらず適正と認められた。

(2) 令和4年度 アグリステーションなぐら改修工事

本事業は、アグリステーションなぐらの老朽化に伴い、施設運営において課題となる点を洗い出し、調査した結果に沿った改修を行うものである。具体的には、客導線の改善、国道からの視認性の改善、衛生管理の義務化に基づく改善、公共施設長寿命化への改善を行う。

現時点では、建物内部、外構、電気設備、機械設備、厨房設備のいずれも改修途中であり、令和5年度の開業に向けて工事を進めているところであった。この改修により、課題となる点が改善され、多くの集客が見込まれる。

本事業に関する事業費、事業の進捗状況等に係る経理、契約等、予算の執行状況等について監査した結果、問題点は見当たらず適正と認められた。

(3) 令和4年度 アグリステーションなぐら備品購入

本事業は、アグリステーションなぐら改修工事に伴い、老朽化した飲食スペースのテーブル、椅子、物販エリアの什器等の備品を購入し、リニューアルを図るものである。特に、飲食スペースの椅子やテーブルは町産材、物販スペースの物販台は国産材のものを購入予定である。

現段階では、施設の改修工事中であるため、物品の搬入はなされてはいなかったが、改修工事と合わせて椅子、テーブル、什器等を更新することで、よりリニューアル感が創出され、今後の集客につながると考えられる。

本事業に関する事業費、事業の進捗状況等に係る経理、契約等、予算の執行状況等について監査した結果、問題点は見当たらず適正と認められた。

(4) 令和4年度 田口小学校・名倉小学校空調設備設置工事

本事業は、夏季になると教室の気温が30度近くになることから、室温を快適に保ち学習環境の向上を図るために行うものである。また、冬季に換気を促すことによる感染症対策とともに寒さ対策を図るものでもある。

今回は、田口小学校の現地調査を実施した。これまで、普通教室を中心に空調設備設置を実施してきたが、今回は特別教室のうち使用頻度の高い理科室の設置工事を行った。学習環境の向上が図られたことで、健康で充実した学習を行うことができている。

本事業に関する事業費、事業の進捗状況等に係る経理、契約等、予算の執行状況等について監査した結果、問題点は見当たらず適正と認められた。

(5) 令和4年度 設楽中学校・田口小学校照明 LED 改修電気設備工事

本事業は、設楽中と田口小の体育館の老朽化が進んだ水銀灯を LED に、及び日照の少ない設楽中の武道場の照明を LED に改修するものである。LED にした場合、明るさが向上することはもちろん、40年近く電球を交換する必要がなくなるとともに、照明器具昇降機メンテナンスも不要となる、という利点がある。

今回は、田口小学校の現地調査を実施した。LED 照明へ改修することで、明るさの確保及び今後の維持費用を低減させることができるようになった。また、水銀灯と異なり消灯直後に点灯させることが可能となるなど、利便性も向上している。

本事業に関する事業費、事業の進捗状況等に係る経理、契約等、予算の執行状況等について監査した結果、問題点は見当たらず適正と認められた。

8 その他指摘事項等について

特になし。